

仮想世界による新ビジネス提案募集

コンピュータの中に構築されるひとつの世界—仮想世界—が近年、さまざまな分野で関心を集めている。

設計や生産の分野にとどまらず、大規模システムの運用、エンターテインメント、教育、商業、報道、都市計画、防災など、その適用範囲に大きく広がっている。

今回の課題は、仮想世界を用いた新しいビジネスについて提案を募集する。



Second Life



Virtual Actor, Stanford Univ.

北海道大学情報科学研究科 システム情報科学専攻
小野里 雅彦 (Masahiko Onosato)

課題実施の注意事項

1. ここでの仮想世界には、世界の構成するオブジェクトに関するモデリングと、それらの振る舞いに対するシミュレーションが含まれていること。
2. 「ビジネス」として成立するために、社会的なニーズが見込まれる提案内容であること。
3. 提案には、提案概要、実現のイメージ、システムの構成、使用される主要な技術、適用分野、実用化にむけた実施計画、必要とされる資金と回収計画、を必ず含むこと。

北海道大学情報科学研究科 システム情報科学専攻
小野里 雅彦 (Masahiko Onosato)

プレゼンの実施形態

1. 1～3名でチームを構成せよ。ただし、3名の場合には必ず他の研究室のメンバーを加えること。
2. チームの名称・構成員の氏名，所属研究室，e-mailアドレスを12月25日（火）正午までに小野里まで連絡すること（onosato@ssi.ist.hokudai.ac.jp）
3. 各チームごとに、「提案書」「配布資料」「プレゼン用ファイル」を作成して，2月1日（金）正午までに小野里まで提出のこと。
4. 試験期間中（あるいは直後）に発表会を開催して，各チームの提案内容の発表を行い，相互評価を行う。

北海道大学情報科学研究科 システム情報科学専攻
小野里 雅彦 (Masahiko Onosato)

提出物について

【提案書】

A4サイズ 表紙込みで10ページ以内 表紙にはプロジェクト提案名，提案チーム名，構成員氏名・所属研究室・主な分担事項を記すこと。カラー使用可能。紙に出力してホチキス止めしたもの1部と，後述のCD-RにPDFを格納のこと。

【配付資料】

A4サイズ 横置き 1ページ。発表会参加者に配布する。形式は自由。カラー使用可能。紙に出力したもの1部と，後述のCD-RにPDFを格納のこと。

【プレゼン用ファイル】

PowerPoint等の発表資料。枚数の制限はないが，発表時間を5分として用意すること。紙に出力したものと，後述のCD-RにPowerPointファイル等を格納のこと。

【CD-Rの提出について】

構成されたチームにCD-Rを1枚配布するので，それに上に記載のデータファイル等を格納して提出のこと。

北海道大学情報科学研究科 システム情報科学専攻
小野里 雅彦 (Masahiko Onosato)